

Vol.100

## 農政局だより @ひょうご

2024.7  
H-SATT

〒650-0024

神戸市中央区海岸通29 神戸地方合同庁舎

TEL:078-331-5924 Email:hyogo28\_hsatt\_kinki@maff.go.jp



## 食料・農業・農村基本法改正法等について地方説明会(近畿ブロック)を開催します！

開催日時：令和6年8月1日（木）13時30分～16時30分

食料・農業・農村基本法改正法及び関連3法（食料供給困難事態対策法、農振法等改正法、スマート農業技術活用促進法）について、令和6年8月1日（木）に京都市において近畿ブロック説明会を開催します。

なお、本説明会は、Web会議システムを通じての参加も可能です。

議事：食料・農業・農村基本法改正法及び関連3法についての説明、質疑応答

場所：TKPガーデンシティ京都タワーホテル9階飛雲（京都市下京区烏丸通七条下ル東塩小路町721-1）及びオンライン方式

定員：〈現地参加〉80名程度、〈オンライン参加〉500名程度

申込締切：令和6年7月29日（月）12時00分まで

詳しくは

<https://www.maff.go.jp/kinki/press/kikaku/240619.html>

## 農業の生産性の向上のためのスマート農業技術の活用の促進に関する法律について地方説明会(近畿ブロック)を開催します！

開催日時：令和6年8月2日（金）14時00分から15時30分

「農業の生産性の向上のためのスマート農業技術の活用の促進に関する法律」について、令和6年8月2日（金）に京都市において近畿ブロック説明会を開催します。

なお、本説明会は、オンラインでの参加も可能です。

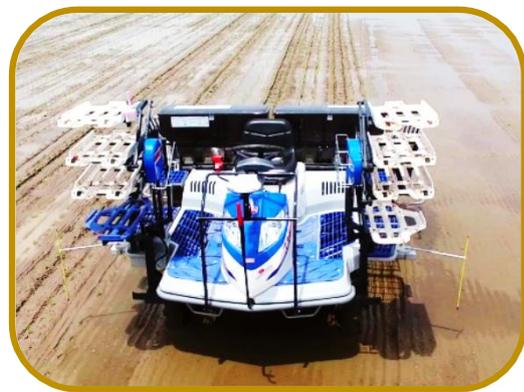
議事：農業の生産性の向上のためのスマート農業技術の活用の促進に関する法律についての説明、質疑応答

場所：近畿農政局（京都市上京区西洞院通下長者町下る丁子風呂町）1階第1会議室及びオンライン方式

定員：〈現地参加〉50名程度、〈オンライン参加〉500名程度

申込締切：令和6年7月25日（木）12時00分まで

詳しくは

<https://www.maff.go.jp/kinki/press/kankyo/240709.html>



## 有機農業と農家食堂で「心もカラダも健康に」

<たつの市 けんたろう農園 荒木健太郎さん>

たつの市で有機農業に取り組んでいる けんたろう農園の荒木健太郎さんにお話を伺いました。

### － 就農したきっかけは？ －

高校生の頃より、日本のために働きたいという思いから農業に従事することを考えていました。大学卒業後は大手農薬会社に勤務しましたが退職し、農業経営を学ぶため日本農業経営大学校に入学しました。在校中の研修先で有機農業に出会ったことが、有機農業を本格的に学ぶきっかけとなりました。

卒業後、母方の実家があるたつの市新宮町で2015年3月に就農しました。就農後、3、4年目には、農産物の生産から販売まで一貫して行う会社で、農作業や販売に従事しながら有機農業の指導も行っていました。自身の人生設計を鑑み、以降はたつの市新宮町に腰を据えて営農しています。



### － 大事にしていることは？ －

「心もカラダも健康に」をモットーに、水稲3.1ha、野菜20a、施設2.5aで有機農業に取り組んでいます。契約栽培している九条太ネギは、地元醤油メーカー製造の粉末スープで原料の一つとして使用されています。

生産コストを考慮し、有機JAS認証の取得をしていますが、地域に根付いている土着菌の働きを活用した土壌づくりを心がけており、保田ぼかし（神戸大学名誉教授保田茂先生が提唱するぼかし肥料）を使用した栽培にも取り組んでいます。



### － 今後の展望は？ －

営農規模は、水稲を4haまで拡大し、週3日で営業している食堂の営業日を増やしたいです。

また、兵庫県の有機農業指導員の認定を目指しており、小学生向けの有機農業の教室を開催したり、子供食堂にも取り組みたいです。



## ～「みえるらべる」を手にとってみてください～

環境負荷低減の取組の「見える化」ラベルの愛称が決定！【見る×選べる→みえるらべる】

農林水産省は、みどりの食料システム戦略に基づき、持続可能な食料システムを構築するため、生産者の環境負荷低減の取組を評価し、星の数で分かりやすく伝える「見える化」を推進しています。

今般、より多くの生産者、販売事業者、消費者の皆様親しみを持っていただけるよう、ラベルの愛称を、「みえるらべる」に決定しました。

店頭等で見かけた際には、「みえるらべる」が表示されている商品を是非選んでいただければと思います。



詳しくは [https://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/b\\_kankyo/240614.html](https://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/b_kankyo/240614.html)



## みどりの食料システム戦略の実現に貢献する技術を紹介！

～技術カタログ（Ver.4.0）を公表！～

農林水産省は、みどりの食料システム戦略の実現に向けて、戦略で掲げた各目標の達成に貢献し、現場への普及が期待される技術について、「みどりの食料システム戦略技術カタログ」としてとりまとめています。

今般、新たに48件の「現在普及可能な技術」及び64件の「みどり認定を受けた基盤確立事業」を追加した「Ver.4.0」を公表しました。

広く関係者の皆様に有用な新技術を知っていただくとともに、栽培歴の見直し等に際してご活用ください。

詳しくは <https://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/kihyo03/240621.html>



## 農作業 7月のワンポイント 梅雨明け以降は「熱中症」に厳重な警戒が必要！

今般、都道府県内の全ての暑さ指数情報提供地点において暑さ指数（WBGT）が35に達することが予測された前日に、「熱中症特別警戒アラート」が発表されることとなりました。

市区町村や農業団体から「熱中症特別警戒アラート」の情報提供があった場合は、決して軽んじず、命を守るために日中における屋外や農業用ハウス内での作業は中止・延期することをご検討ください。

詳しくは [https://www.maff.go.jp/j/seisan/sien/sizai/s\\_kikaika/anzen/jikojoho.html](https://www.maff.go.jp/j/seisan/sien/sizai/s_kikaika/anzen/jikojoho.html)



### 環境保全に配慮した農業に取り組む農家さんのご紹介

多可町 サンフィールド(株) 代表取締役 桑原 拓三さん

取組の紹介 — 長年の経験を活かし北播磨に特産品を育てる —

代々受継ぐ農地は、堆肥が豊富に施用されており作物の生育が抜群に良い土壌だそうです。

栄養が豊富なために雑草が旺盛ではあるものの、雑草に負けない強い作物が放任でも育つ不思議なほ場だとお話されていました。

ほかの野菜生産に適していなかった農地にも堆肥を惜しまず施用し、良い土壌となるよう雑草をすき込んで寝かせるということを3年間続けた結果、たいへん肥沃なフカフカの土壌となったそうです。

昨年、有機農業の仲間から「北播磨に特産品を作りたい」と相談を受け、「北播磨 扇の会」という全ほ場有機JAS認証取得の白ネギの生産者グループを発足されました。

このネギは1本500グラム位まで太く大きく育ち青い部分まで美味しいという特徴があるそうです。

しかし、太く大きく育てるためには、桑原さんが長年生産されたうえで見つけた栽培方法を実践することが必要で、扇の会のメンバーに共有し、扇ねぎとして商標登録され、今年の秋には出荷される予定とのことでした。

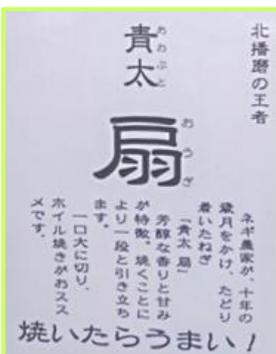
桑原さんの圃場で育った作物はどれもとても美味しいそうです。「青太 扇ねぎ」というネギを見かけたら、桑原さんおすすめの焼きネギでいただきたいと思います。



桑原さん(左)とともに苦勞された宮崎さん



取材当日収穫されたじゃがいも



太くて大きなネギ  
この秋が楽しみ  
です！



#### 《経営概要》

ほ場面積：約2.2ha  
(有機JAS認証及び転換中)  
ジャガイモ、カボチャ、ダイコン、ネギ等

～地域の話～

## 兵庫県立但馬牧場公園 ～西日本唯一の牛の博物館～

平成6年10月に但馬牛のPR、都市と農村の交流の場として開園した「兵庫県立但馬牧場公園」（美方郡新温泉町）を紹介します。

但馬牧場公園内には、但馬牛博物館、農業遺産体験館、大動物舎、小動物舎、動物ふれあい広場、レストラン、芝生広場など大人から子供まで楽しめる施設がたくさんあり、1年を通して様々なイベントが開催されています。



(但馬牛博物館内)



(農業遺産体験館内)

皆さんが食する神戸ビーフのもととなる但馬牛、その但馬牛の歴史を学ぶことができる但馬牛博物館、そして、但馬牛と一緒に生活していた人々の暮らしを垣間見ることができる農業遺産体験館、但馬牛が飼育されている牛舎と一連の流れで知識豊富な職員の方から説明を受けることができます。

また、但馬牛博物館で実施する「知りたい、食べたい、触れてみたい！黒毛和牛のルーツ・但馬牛」が、大阪・関西万博フィールドパビリオン・プレミア・プログラムに認定されていますので、是非、足を運んでみてください。

但馬牛と触れ合えるよ！



園長は、「令和5年7月に「人と牛が共生する美方地域の伝統的但馬牛飼育システム」が世界農業遺産に登録されています。これを機に、たくさんの情報発信を行い、地域住民、県内外・インバウンドの方にもっと但馬牛の魅力を知ってもらい、但馬牛の振興を図ってきたい。」と述べられていました。

### ☆8月のイベント紹介☆ (申込予約が必要です)

- 4日(日) 10:00 但馬牛映画観賞会
- 13:30 夏休み但馬牛講座
- 18日(日) 10:00 うどん打ち体験
- 25日(日) 13:30 羊毛クラフト作り体験

施設名：兵庫県立但馬牧場公園  
 所在地：兵庫県美方郡新温泉町丹土1033  
 電話番号：0796-92-2641  
 入園料：無料（施設使用及びレンタル用品は有料、ペットを連れての入園はできません）  
 駐車場：無料（200台収容）  
 開園時間：9:00～17:00  
 休園日：毎週木曜日（祝日の場合は翌日）  
 HP：<https://www.tajimabokujyo.jp/>



### =「農政局だより@ひょうご」Vol.100 発行 ごあいさつ=

皆様には日頃より農林水産行政の推進にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

「農政局だより@ひょうご」は、平成28年4月の創刊から本号までの8年4ヵ月で100号を発刊することができました。これもひとえに皆様のご理解とご協力の賜物と厚く感謝申し上げます。

この間、本誌において、県内各地の農林水産業にかかる情報や取組紹介、農政に関する様々な情報等を皆様に知っていただけるように毎月発信してまいりました。

今後も兵庫県拠点、皆様のお役に立てるような情報の発信をしていくとともに、現場と農政を結ぶ懸け橋となり、地域の課題解決に向けて共に取り組んでいく所存ですので、引き続きよろしく願いいたします。

農林水産省近畿農政局 地方参事官（兵庫） 阿部 健治

### 兵庫の夏の風景

ひまわりが見頃です



佐用町

### 地方参事官ホットライン

農政に関するご相談、事業や制度へのご意見・ご質問などがございましたら、お気軽に地方参事官ホットラインまでお問い合わせ下さい。また、広報誌に対するご意見等もお待ちしています。

**TEL : 078-331-5924 Email:hyogo28\_hsatt\_kinki@maff.go.jp**